

星居山で夏の自然体験

7月23日(土)、油木地域の5つの公民館と子ども居場所づくり実行委員会が主催して、四季を楽しむ会の2回目、夏の自然体験・星居山登山が行われました。

当日は天気もよく、子どもから大人までの参加者約40人が、吉川知之さんと中西正一さんの案内で、星居山の伝説や登山道に生える草木に触れ、ささ舟を作ったり虫をつかんだり、真夏の自然の中で清々しい汗を流しました。

山頂では弓矢飛ばしや紙ヒコーキ飛ばしも行い、子どもたちの楽しそうな声が響きました。

次回は「秋の帝釈峡」の予定です。



遠くへ弓矢を飛ばそう



体験しました

子どもの居場所作り事業（主催：豊松公民館）の一環で、柏餅・ちまきづくり体験が7月17日(日)豊松基幹集落センターで行われました。



おいしくできるといいなあ

参加した児童は、地元女性会の皆さんから、作り方を教わり初めての柏餅作りに挑戦。あんこを生地に包むのが難しく、悪戦苦闘の末に完成。出来上がった柏餅はきつと美味しかったです。

優秀賞に輝く

7月22日(金)に広島市で開催された第12回広島県商工会青年部主張発表会に、地区予選会を勝ち抜いた藤原成次さん(上豊松)が豊松村商工会青年部を代表して出場。「青年部活動に参加して」をテーマに、地域で取り組んでいるホタル祭り等の地域に密着した活動事例を発表し、見事優秀賞に輝きました。



下帝釈峡 渓谷コンサート

～見る・聴く・食べる～

7月24日(日)に下帝釈峡渓谷コンサートが実行委員会により催されました。

11回目を迎える今回は、TVドラマ横溝 正史シリーズ主題歌「あざみの如く練あれば」などのヒット曲を持つフォーク歌手の茶木みやこさんを迎えました。花面公園の渓谷をバックに澄んだ歌声で「まぼろしの人」など12曲あまりに聴衆は酔いしれました。

コンサートのあと幻の鍾乳洞の探索もあり、会場では地元特産やきとりやニジマスの塩焼きが販売されました。また、ながの村特産の天日干しコシヒカリが無料食べ放題で振る舞われるなど、参加者は夏のながのを満喫しました。



さわやかな歌声が響きました

森のコンサート ～相渡八幡宮～

今年で3回目となる森のコンサートが7月24日(日)に開催されました。

相渡八幡宮境内の荘厳な雰囲気の中、琴や尺八の静謐な音色が奏でられ、当日訪れた観客は日頃の雑然とした社会を忘れ、聞き入りました。

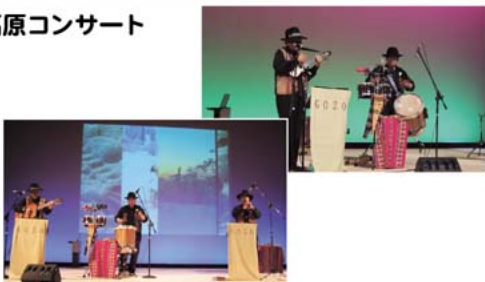
このコンサートは、伊藤孝文実行委員長の家族を中心とした実行委員会で始められたものですが、今では多くの相渡自治振興会の人達がスタッフとなつて協力され、地域イベントとして定着しています。



第14回ふれあい高原コンサート

7月9日(土)、さんわ総合センターやまなみ文化ホールで、高蓋音楽友会の主催により第14回ふれあい高原コンサートが開催されました。

今回は、南米folklore演奏グループGOZO(ゴゾ)の皆さんの演奏で、さわやかな大自然の民族音楽を楽しまることができました。



第1回三和地域体育協会ソフトボール大会

7月17日(日)、三和中学校グラウンドで、神石高原町ソフトボール大会への出場をかねて、三和地域体育協会ソフトボール大会が開催され、4チームが出場し、熱戦を繰り広げました。

試合結果は次のとおりでした。

優勝した高蓋体協チームは、8月7日(日)神石高原町ソフトボール大会に出場されました。



優勝した高蓋体協チーム

